

【参考】

平成28年度 主要経済年誌

年 月	事 項
平成28年4月	4月1日、電力小売全面自由化開始。
4月	熊本県で発生した「平成28年熊本地震」の影響により、九州に工場が集積している自動車製造業では、三重県内の工場においても一部で生産停止・減産の動き。
4月	4月22日から28日までの7日間、主要国首脳会議（伊勢志摩サミット）の関連行事として、中高生のサミット「2016年ジュニア・サミット in 三重」が桑名市を主会場に開催。
5月	5月26日、27日、志摩市・賢島にあるホテルを会場に、主要国首脳会議（伊勢志摩サミット）が開催。夕食会など世界の要人へのおもてなしの場面では、県内酒造メーカーの日本酒や松阪牛を始めとする県産食材が振舞われた。
6月	6月23日、英国の欧州連合（EU）離脱の是非を問う国民投票が行われ、EU離脱を支持する票が過半数を超える結果となった。
8月	8月11日、新名神高速道路の四日市JCT～新四日市JCTと東海環状自動車道の新四日市JCT～東員IC間が開通。
8月	8月12日、シャープが台湾のEMS（電子機器受託製造サービス）企業体である鴻海（ホンハイ）グループへの第三者割当増資により、同グループで中核をなす鴻海精密工業の子会社となる。
11月	11月18日、消費税率10%への引き上げを2017年4月から2019年10月に再延期する税制改正関連法が成立。
11月	11月20日、21日、22日、伊勢志摩国立公園指定70周年記念式典および全国エコツーリズム大会が志摩市内をメイン会場に開催。
12月	12月1日、ユネスコ（国連教育科学文化機関）の政府間委員会において、日本の33の祭りからなる「山・鉾・屋台行事」が無形文化遺産に登録されることが決定。三重県からは「桑名石取祭の祭車行事」、「鳥出神社の鯨船行事」、「上野天神祭のダンジリ行事」の3件が登録された。
平成29年1月	1月20日、米国第45代大統領にドナルド・トランプ氏が就任後、同国が環太平洋経済連携協定（TPP）から離脱することを指示。協議参加12か国での同協定の発効ができなくなった。
2月	2月24日、経営再建中の東芝は四日市市に主力工場があるメモリー半導体事業を4月1日付けで分社化（東芝メモリ株式会社）することを発表。新会社の株式については過半売却を含めて検討し、翌年度中の早期に売却先を決めることになった。
3月	3月14日、本年度に国が創設した「日本農業遺産」制度において、三重県内から「鳥羽・志摩の海女漁業と真珠養殖業」及び「急峻な地形と日本有数の多雨が生み出す尾鷲ヒノキ林業」の2件が認定された。

参考資料：株式会社三重銀総研「三重県経済の現状と見通し」、新聞各紙